回覧

～こころ豊かなふれあいを目指して～

ふれあい交流館だより

2023年12月15日　第27号

佐藤愷さんの作品
干支の凧（玄関に展示）

第１５回ふれあい交流の集い　（ハワイアンミュージック　フラ　ソサエティ　カイのみなさんによるフラダンス）

平和な社会

指定管理者　倉田　梓子

一〇月二九日『ふれあい交流の集い』が大盛況の内に終了し、ご参加くださった皆様、参加されなくても様々な形でご協力くださった皆様に深く感謝申し上げます。振り返ってみますとこの二〇数年の間にお会いできなくなった方がたくさんおられます。一抹の淋しさはありますが、この交流館には、いつもにぎにぎしい子供達やシニアの皆様の話し声や笑い声、音楽等いろいろの音が響いています。

集い当日、「どうしても来たかったの、一回だけ踊りたかったの！　楽しかった」と笑顔で私の手を握り、途中で帰られた方がいました。長い間、病気のため、来館できなかったそうです。この様な皆様にお会いすると、一日一日を精一杯生きることの大切さを感じます。形ある物はいつか無くなってしまいます。『人間は何のために生き、何のために生かされているのか』とつくづく考えさせられます。

親子、夫婦も同じですが、自分以外の人との出会いを通して、泣いたり、笑ったり、喜んだりしながら自分自身の生き方を見直し、努力しようと決意したりする、この様な日常のささいな出来事、一つ一つが自分の心を育て、成長させているのではないでしょうか。

これこそが私たちの生きる証ではないでしょうか。

そしてお互いに感謝し合い、相手を思い、相手の心に寄り添うことができれば、相手の幸せを願うことができれば、どんなステキな世界が実現するのでしょうか。

平和な社会は、この様な小さな一歩一歩が築き上げるのではないでしょうか。

利用者の安全のため　年四回の防災訓練

交流館は、消防法で年二回以上、防災訓練を行うよう決められていますが、当館では四回実施しています。

交流館には、鷲津小学校の放課後児童クラブの児童が常に六〇名程いますので、児童の安全に重きを置いた訓練計画を立てています。例えば、煙のトンネルを口にハンカチーフをして身をかがめて通るものや震度七の地震体験を行うものなどを実施しています。

また、エレベーターに利用者が閉じ込められたときの対処方法や消防設備の取り扱い方法なども計画に盛り込んでいます。

防災に長けた者が、この四月から管理人となりました。交流館は年配の利用が多いので、その点も考慮した計画を作りたいと意気込んでいます。

また、普通救命講習（ＡＥＤ・心肺蘇生法）に管理人も受講し、利用者が体調不良のときに適切に対応できるよう知識の習得に努めています。

煙の中、ハンカチを口に通り抜け

管理人（中央）もＡＥＤの使用訓練に参加

ギャラリー展示の予定

交流館の玄関ホールに皆様の力作を展示させていただいています。今後の展示予定は、次のとおりですので、ぜひ、ご覧ください。

令和６年	１月	竹細工作品
	２月	みかんアート作品
	３月	写真作品
	４月	クラフト作品
	５月	絵画・写真作品
	６月	和裁作品
	７月	写真作品
	８月	編みぐるみ作品
	９月	刺しゅう作品
	１０月	小筆作品
	１１月	パステル作品
	１２月	木目込み人形作品

展示を希望される方は、管理人までお申し出ください。
（右は本年６月に展示されたちりめん細工作品）

編集後記

二〇一七年まで「ふれあい交流の集い」に将棋大会を開いており、二五名ほどが対局を楽しんでいました。その後、参加希望者の減少等により開催していません。

藤井聡太さんの活躍が話題となり、将棋をやろうとする方が増えていると聞きます。もう一度、将棋大会が開けますよう願っています。

交流館には、定期利用している将棋同好会がありますが、会員が年々減り、毎週金曜日に行っていた対局は第二・四のみとなりました。多くの方と対局をしたいと、皆望んでおりますので、是非、時間がございましたら当館までお越しください。十三時三〇分から一七時までです。

さて、本年度、管理人三名の内、二名が交代したので、それぞれの思いをここに記載します。

【吉原】

私は、市内出身で、六〇歳まで消防業務に従事していました。その後、学童保育のお手伝いをし、この四月から同じ法人が管理している交流館の管理人となりました。

さて、一〇月二九日に開催した「ふれあい交流の集い」には、多くの皆様にダンス・マジック・舞踊などをご披露いただき大盛況となり私共も大変楽しませて頂きました。

今年の五月から新型コロナの扱いが二類から五類に変わり、少しずつ日常が戻ってきましたが、コロナが無くなったわけではありませんので、感染対策の徹底を図ってまいりたいと思います。

【平野】

私は、磐田市の出身で、二二歳のとき湖西市民となり、車部品の会社で六二歳まで勤務していました。退職後、不摂生な生活をしていたところ友人から管理人業務を紹介され、勤務を始めました。

交流館を利用される方は、放課後児童と高齢女性が大半を占めています。児童のあどけない様や高齢者の方々との会話や笑顔で、癒されています。男性利用者は数人。平均寿命が女性の方が長い理由が分かるような気がします。家で、テレビやテーブルの番をせず、一歩家を出る生活をしはどうでしょうか。

発行　湖西市ふれあい交流館
☎　五七六―五一一〇（ＦＡＸ同）

第十五回ふれあい交流の集い

令和五年一〇月二九日に「第一五回ふれあい交流の集い」を開催し、一七団体・約一三〇名が日頃の成果を披露しました。来館者は約二〇〇名あり、最後の演目「花笠音頭」では来館者も一緒に踊っていました。

みやげグループ

国際交流協会（中国舞踊）

マジック５

にこやか会

長寿会鷲津クラブ（若菜会）

長寿会鷲津クラブ（レクレーションダンスクラブ）

フレッシュフライデー

アロハの会

館内のようす

ほほえみの会

民踊愛好会

日本壮心流

舞の会

国際交流協会（二胡倶楽部）

ハワイアンミュージック フラソサエティ ハウオリ

かもめＢ

足　芸

銭　太　鼓

熱唱「九段の母」

足芸・腹おどりに拍手かっさい

初出演。オトメーズの方が、足芸や腹おどりなどを披露され、館内には笑いや拍手がいっぱいでした。また、「九段の母」の唄に涙ぐむ方もいらっしゃいました。